

診療計画説明書

前立腺全摘術

終了基準	自排尿がある / 傷に問題がない											
経過	入院日	手術前日	手術当日前	手術当日後	術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目 ~ 術後10日目(退院)
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解できる 身体的準備ができています 			<ul style="list-style-type: none"> カテーテル内に持続的に尿の流出がある 濃い血尿ではない 痛みのコントロールができる 麻酔の副作用症状がみられない お腹の管の排液、傷に問題がない 日常生活動作の範囲が拡大できる 								<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点について理解できる
検査処置	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重測定をします 名前を確認するためのバンドを右手に巻きます 	<ul style="list-style-type: none"> 血栓を予防するためハイソックスの着用テストをします 手術部位の毛を剃り、臍の処置をします 	<ul style="list-style-type: none"> 試着した血栓を予防するためのハイソックスを履きま 手術用に準備された寝衣に着替えてください 歩行、または車椅子で手術室まで行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、自動血圧計心電図モニター、酸素マスク、血栓を予防するための足のマッサージ器が翌朝までつきます お腹に管が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6時ごろに採血があります 血栓予防のハイソックスは廊下を歩けるようになるまで装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6時ごろに採血があります 尿道造影の検査があります。尿取りパットを持参してください 					<ul style="list-style-type: none"> 退院の際、名前を確認するためのバンドをはずします 	
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬、入院前から中止している薬がありましたら 医師、看護師にお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 寝る前に下剤を内服していただきます 必要なら眠剤を希望して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より内服指示がある薬を朝内服していただきます 朝、排便がなければ浣腸します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室にて点滴の針を入れます 24時間持続点滴をします 抗生物質の点滴などを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 夜から3日間、血栓予防の注射をします 医師の指示確認後、入院前より内服していた薬が開始となります お通じを出しやすくする薬が開始になります 							
食事	<ul style="list-style-type: none"> 常食または、治療食がです 	<ul style="list-style-type: none"> 夜21時より絶食です 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で絶飲食となります(時間は別途指示があります) 	<ul style="list-style-type: none"> 飲水や食事はできませんが、うがいができますので看護師にお伝え下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて、医師の指示にて飲水の許可が出ます 	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じて、医師の指示にて食事摂取の許可が得ます(徐々に食事形態が硬くなります) 						
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病院内自由です 		<ul style="list-style-type: none"> 病棟内自由です 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝までベッド上安静です。膝立てや体の向きをかえることはできます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示にて歩くことが可能となります。はじめは看護師と一緒に歩行練習を行います 							
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 入院時から医師の指示があるまで尿量の測定があります 			<ul style="list-style-type: none"> 尿の管がはいっています 排便がしたい場合は、お知らせください。ベッド上安静のため、ベッド上にて差込便器を使用していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> 造影検査のあと、尿の管を抜きます 尿がもれることがあります エコーの機械を使い残尿測定をします 							
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の毛を剃り、臍の処置が済んでからシャワー浴してください 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、洗面・歯磨き・髭剃りを済ませてください 		<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体拭きにうかがいます(不自由なところは看護師が介助します) 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示にてシャワーを浴びることができます 						
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ご不明の点は医師、看護師にお尋ね下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 医師、麻酔科医より手術、麻酔について説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、指輪、ピアス、コンタクトレンズ、眼鏡、時計などは外して下さい ご家族の方は手術中、自室かデイルームにてお待ち下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族に手術の結果を病棟あるいは手術室にて説明します 手術後の注意点 <ul style="list-style-type: none"> 尿道に管が入っています。管の刺激で尿道が痛んだり、おしっこがしたくなったり、排便がしたい感じがします 麻酔を使用しているため、頭痛や吐き気がすることがあります。我慢せず看護師にお知らせください。 痰はだすようにしましょう。うがいをすると痰が出やすくなります 	<ul style="list-style-type: none"> 尿がもれないように骨盤の体操を指導させていただきます。肛門を閉める運動をして括約筋を鍛えましょう 	<ul style="list-style-type: none"> リンパ浮腫予防について指導させていただきます 	<ul style="list-style-type: none"> 尿がもれないように、再度骨盤体操の指導をさせていただきます 排尿日誌という一回排尿量、残尿量を記録する紙をお渡しします 	<ul style="list-style-type: none"> 退院について不安なことがありましたら、いつでもご相談ください 退院後の生活・外来受診について説明があります 				

※病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります。
 ※入院期間や治療内容は現時点で予想できるものであり、症状により変わります。